

発行 車体発 16 第 129 号
2016 年 5 月 23 日

2015 年度の当会会員会社の車体生産実績

2015 年度の当会会員会社の車体生産台数実績がまとまりましたのでお知らせいたします。

当会会員会社の車体生産台数実績は、2,322,713 台で前年度比 103.2%と 3 年ぶりに前年度超えとなった。このうち新車メーカーからの受託生産車である乗・商用小型等を除く当会特有の車体生産台数は、177,022 台で同 99.5%と 6 年ぶりに僅かながら減少した。車種別には、バン型車型、トレーラ、特種車、大・中型バスが増加したが、震災復興と関連の強い特装車や平ボデートラックが減少した。

車種	台数 (台)	前年度比 (%)	前年度比動向
特装車 (*1)	67,722	91.4	2009 年度以来 6 年ぶりのマイナス
特種車 (*2)	12,845	101.4	2013 年度以来 2 年ぶりのプラス
平ボデートラック	15,232	99.4	2009 年度以来 6 年ぶりのマイナス
バン	70,130	106.9	2012 年度以降 4 年連続のプラス
トレーラ	7,197	112.6	2013 年度以降 3 年連続のプラス
大中型バス	3,896	100.3	2013 年度以来 2 年ぶりのプラス
当会特有車	177,022	99.5	2009 年度以来 6 年ぶりのマイナス
シャシメーカー標準荷台トラック	16,115	95.8	2011 年度以来 4 年ぶりのマイナス
コンピューター・マイクロバス	115,401	97.8	2013 年度以降 2 年ぶりのマイナス
乗・商用小型、軽	2,014,175	103.9	2012 年度以来 3 年ぶりのプラス
合計	2,322,713	103.2	2012 年度以来 3 年ぶりのプラス

*1 特装車：ダンプ車、トラックミキサ車、塵芥車 等

*2 特種車：車いす移動車、警察車、医療防疫車 等

詳細については、当会ホームページを参照願います。

(本件の問合せ先) 日本自動車車体工業会 事務局 しま 色摩